

令和7年度地域連携推進会議 議事録

開催日時 令和8年1月28日(水) 10:00~11:00

開催場所 今治療護園会議室

構成員

施設利用者	1名
利用者家族	1名
地域の関係者	1名
福祉に知見を有する方	1名
施設職員	4名

内容

- ①施設長挨拶
- ②施設の利用状況報告
- ③職員の活動・研修について
- ④施設利用者の活動について
- ⑤地域交流活動について
- ⑥ヒヤリハット・事故報告について
- ⑦苦情解決について
以降パワーポイントを使用し詳しく説明
- ⑧運営方針と心得について
- ⑨地域交流の目的と意義について
- ⑩年間のスケジュールについて
- ⑪主な活動内容について
- ⑫活動内容のまとめ
- ⑬地域の皆様との連携、今後のご協力をお願い

意見等(参加者)

- ・今後も皆が今までと同じように楽しく元気に過ごしていけるように、よろしくお願いします。
- ・50名の利用者それぞれ個性は違うけれど、職員の皆が笑顔で対応してくれるように、そして利用者の皆が笑顔で過ごすことができるよう今後も取り組んで頂けたらと思います。

・療護園が開設して約30年経ち、建物自体も老朽化が見られています。雨漏り等に対しての早めの復旧対応をお願いします。

※現在の雨漏りの状況と、対応を報告し今後の対応予定についても報告しました。

・今回初めての開催でしたが、パワーポイントを使用しておりとても分かりやすかったと思います。雨漏りに関しても、なるべく早く対処できるよう対応していきたいと思います。

・施設が開設してから今まで地域と共に歩む施設としてやってきました。施設・地域の行事等に共に参加し有意義な時間を過ごすことができます。今後も療護園の皆さんと一つ一つ楽しく歩いていけたらと思います。

令和7年度 地域連携推進会議

事業概要

障害者支援施設今治療護園

(施設入所支援 定員 50 名・生活介護Ⅰ 定員 50 名)

短期入所事業今治療護園 (定員 4 名)

障害者支援施設今治療護園通所 (生活介護Ⅱ 定員 20 名)

前文

令和8年度の障害者支援施設は、第7期障害福祉計画（令和6年度～令和8年度）の最終年度にあたり、次期計画（第8期）への橋渡しとなる重要な年です。その中でも、地域移行・地域生活支援の強化については、令和7年度から義務化された「地域連携推進会議」、さらに令和8年度から義務化される「地域移行等意向確認の策定」を背景に、地域移行や地域生活支援の強化が一段と加速する動向にあります。

障害者支援施設に対しては、地域移行等意向確認担当者を選任し、利用者の意向を尊重しつつ地域移行への意向を確認し、適切な援助を行うよう努めること等、利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、利用者の意思決定に配慮することが求められています。

地域との連携においては、令和7年度より「地域連携推進会議」の開催が義務づけられ、地域との交流、連携、あるいは地域からの要望、助言を受けることとされています。

地域の中の施設として、地域貢献（公益）活動を意識し、地域ボランティア団体の「富田福里会」・「草の根ふれあい会」や「家族会」、また今治市障がい福祉課等、各関係機関との連携を深め、地域福祉の増進に寄与して行きます。

「明るく楽しくいきいきと 地域とふれあい 地域で共に生活するために」を基本理念に「権利擁護」・「サービスの質の向上」・「地域に根ざした施設」を運営方針に、利用者、職員、家族及び地域の方々と共に、生きいきと豊かな生活が送れるような施設運営に取り組んでいきます。